TD2223 / TD2423

タッチディスプレイ
ユーザーガイド

モデル番号 . VS18311/VS18312
P/N: TD2223/TD2423

ViewSonic®をお選びいただき、
ありがとうございます。

> 安全上のご注意

この製品をお使いになる前に、以下の**安全上のご注意**をよくお読みください。

- 本ユーザーガイドは、安全な場所に保管してください。
- 全ての注意事項を読み、全ての仕様説明に従ってください。
- ご使用の際は、ディスプレイから 45㎝ 以上離れて座ってください。
- 換気を妨げないよう、ディスプレイの周囲、最低 10㎝ は、清潔な状態を保ってください。
- ディスプレイは風通しの良い場所に置いてください。また、ディスプレイの内部に 熱がこもらないように通風孔周辺には物を置かないでください。
- 発火や感電の危険を減らすため、水気、湿気がある場所での使用は避けてください。
- ディスプレイは直射日光の当たる場所に置かないでください。
- また、エアコンやストーブ、その他発熱する機器などの近くには設置しないでください。
- 本体の清掃は、やわらかい乾いた布などで行ってください。詳細は、38ページの「メンテナンス」をご覧ください。
- 素手で画面に触れると指紋がついて汚れてしまう場合があります。画面部分のお手入れについても、38ページの「メンテナンス」をご覧ください。
- 画面の表面は傷つきやすいので、鋭利なものや硬いもので触れないようにしてください。
- 本体を移動させる際は、落としたり、何かにぶつけたりしないように十分にご注意ください。
- 本体を傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。本体が転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- また、ディスプレイや接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちに本体の電源を切り、販売店またはViewSonic® カスタマーサポートセンターにご連絡ください。そのままご使用を続けることは大変危険です。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。分極プラグは 2 つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。アースタイプのプラグには、2本のブレードと1本のアース用突起があります。幅の広いブレードとアース用突起は、安全のために用意されています。プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。

- プラグをコンセントに接続するときは、アース端子を絶対に取り外さないでください。
- プラグや電源コードが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。本体から突出した電源コード部分は、特に注意してください。電源プラグはコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 付属品/アクセサリはメーカーが指定する物のみをご使用ください。
- 移動台車を使用して製品を移動する際には、転倒によって怪我をしないようにご注意ください。

- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 製品の修理は、認定されたサービス担当者にご依頼ください。以下のような破損の場合は、修理が必要となります。
  - » 電源コードまたはプラグが破損している。
  - » 本体に液体がかかったり、何か物を落としてしまった。
  - » 雨や湿気にさらしてしまった。
  - » 本体が正常に操作できない。または落としてしまった。

注意事項：

- イヤホンやヘッドホンを使用する際は、音量を適切なレベルまで調整してください。長時間大音量で聴いた場合、聴力に悪影響を及ぼすことがあります。
- ディスプレイが過熱して、シャットダウンする場合があります。ディスプレイが自動的にシャットダウンした場合は、ディスプレイをもう一度オンに切り替えてください。再起動後、ディスプレイの解像度とリフレッシュ速度を変更してください。詳細については、グラフィックカードのユーザーガイドを参照してください。
- 本製品は、あらゆる環境において、24 時間連続使用を前提として設計されておりません。部品の消耗を加速させる原因や帯電による不具合の原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。

> 目次

安全上のご注意.....3
はじめに.....7
付属品.....7
各部の名称.....8
セットアップ.....9
スタンドの取付.....9
壁掛けでご使用する場合.....10
セキュリティスロットの使用.....11
本体の接続.....12
電源との接続.....12
外付け機器との接続.....13
HDMI接続.....13
DVI接続.....14
D-SUB接続.....15
USB接続.....16
タッチ機能制御.....17
タッチ機能精度についてのご注意.....18
オーディオ接続.....19
ディスプレイの使用.....20
視聴角度の調整.....20
傾き角度調整.....20
本体電源のオン／オフ.....21
コントロールキーの使用.....21
OSDメニュー.....22
ホットキー.....23
設定.....25
一般的な操作.....25
メインメニュー構成.....27

付録 30
仕様 30
用語説明 33
アルファベット順 33
五十音順 33
トラブルシューティング 36
メンテナンス 38
お手入れの際の注意 38
画面のお手入れ 38
ケースのお手入れ 38
規制およびサービス情報 39
コンプライアンス情報 39
FCCコンプライアンス声明 39
カナダ産業省の声明 39
欧州諸国のCE適合 39
RoHS2コンプライアンス宣言 40
著作権情報 42
カスタマーサポート 43

> はじめに

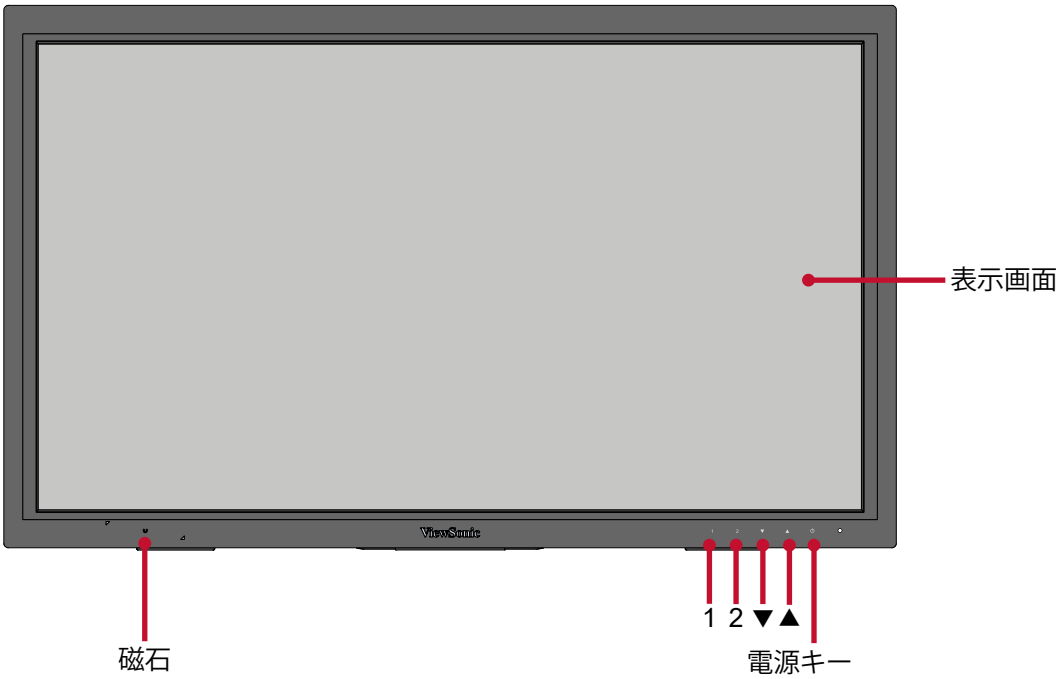
付属品

- 電源コード x 1
- HDMIケーブル x 1
- USB Type-A/Bケーブル x 1
- オーディオケーブル x 1
- クイックスタートガイド x 1
- 保証書 x 1

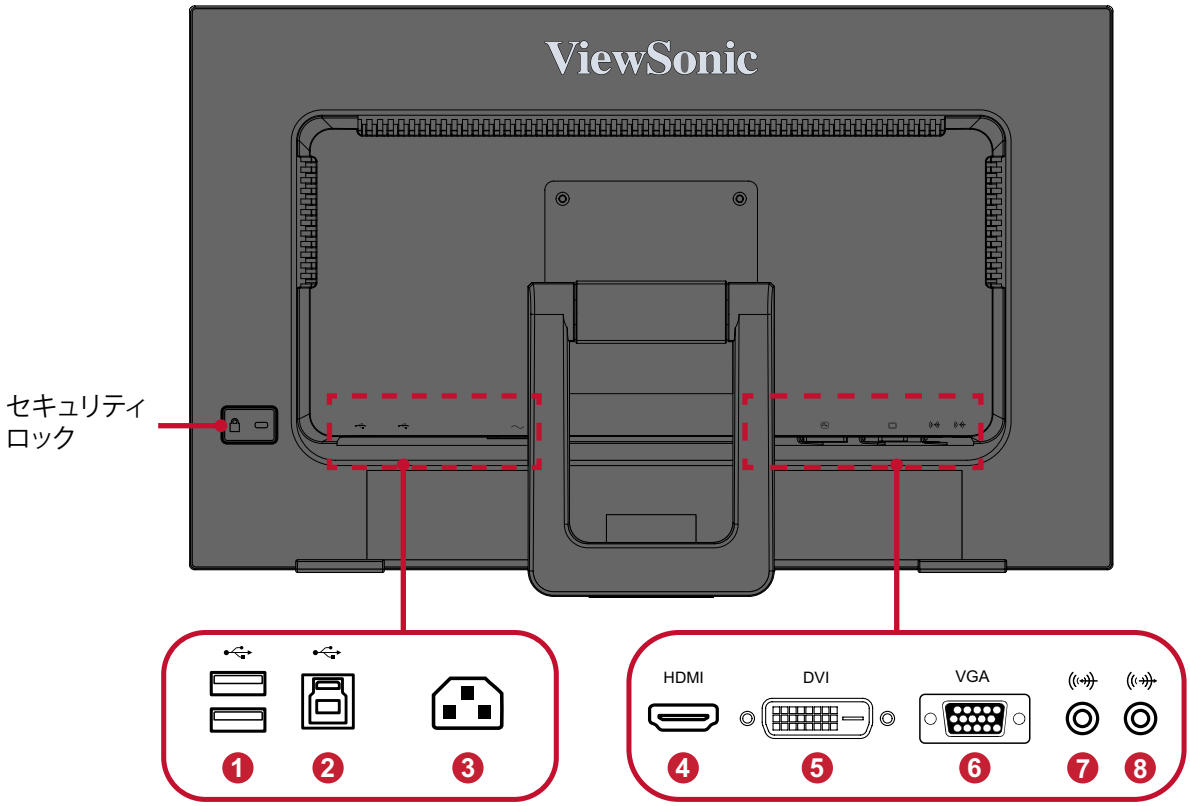
注意事項: 同梱されている電源コードとビデオケーブルは、お住まいの国や地域によって規格が異なる場合があります。

各部の名称

前面とボタン



背面と入出力ポート



1. USBダウンストリーム	2. USBアップストリーム	3. 電源入力ポート	4. HDMI 1.4ポート	5. DVI ポート
6. VGA ポート	7. オーディオ入力ポート	8. オーディオ出力ポート		

注意事項：1/2/▲/▼キーとこれらの機能に関する詳細については、23ページの「ホットキー」をお読みください。

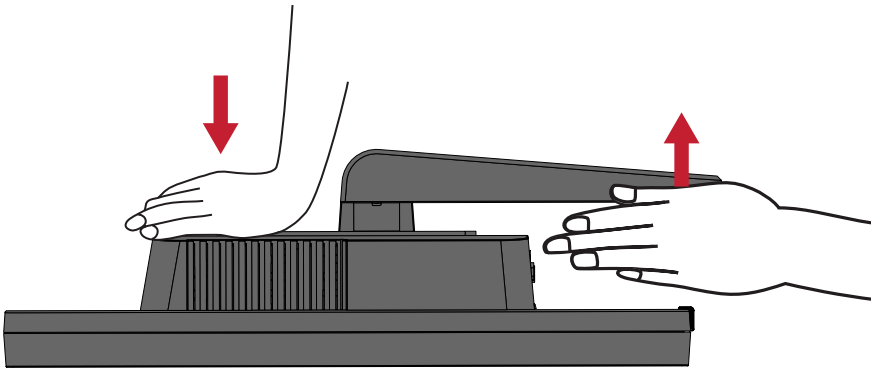
> セットアップ

本章では、本体のセットアップについてご説明します。

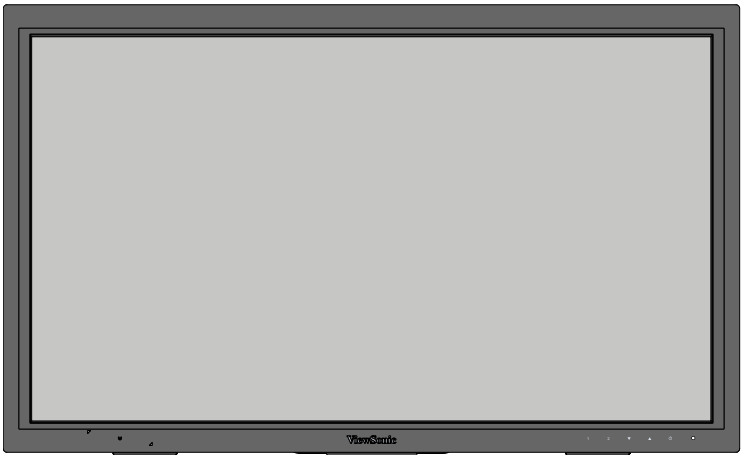
スタンドの取付

1. 画面を下にした状態で、ディスプレイ本体を平らで安定した面に置きます。

2. 片手でディスプレイに下向きの圧力をかけながら、スタンドを慎重に持ち上げて伸ばします。



3. 本体を持ち上げ、平らで安定した面に垂直に置きます。



注意事項： 本体は平らで安定した場所に置いてください。本体が転倒・落下して、怪我や故障の原因となります。

壁掛けでご使用する場合

壁掛けの標準寸法については、下の表を参照してください。

最大荷重	穴パターン (W x H)	インターフェイスパッド (W x H x D)	パッド穴	ネジの仕様および数量
14 kg	100 x 100 mm	115 x 115 x 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10 mm 4個

注意事項:

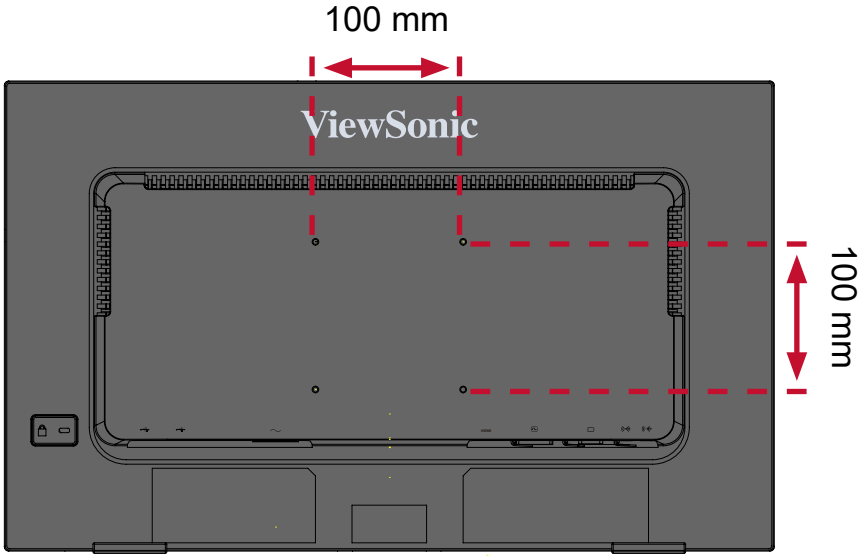
- 壁取り付けキットは別売となっております。
- UL認定壁取り付けキットまたはブラケットを使用してください。
- ディスプレイ及び壁取り付けキットは平らな壁面に取り付けください。
- ディスプレイ及び市販のディスプレイ壁取り付けキットが、ディスプレイの重量を支えるのに十分な強度かを事前にご確認ください。
  最大荷重については上記の表を参照してください。

1. 本体の電源を切り、全てのケーブルを外します。

2. 画面を下にした状態で、本体を平らで安定した面に置きます。

3. 付属のスタンドを緩め、慎重に取り外します。

4. 取り付けブラケットを、本体背面にあるVESA取り付け口に取り付けます。その後4箇所を、取り外した4本のネジ(M4×10mm)で固定します。



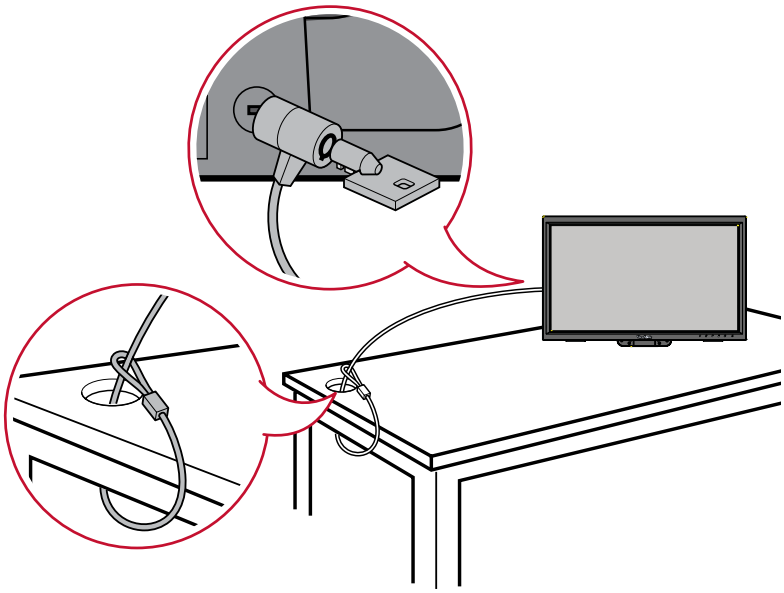
5. お客様が購入された市販の壁取り付けキットに付属の取扱説明書に従い、ディスプレイを壁に取り付けます。

セキュリティスロットの使用

本体の盗難を避けるために、セキュリティスロットロックデバイスを使用して、本体を固定物に固定します。

さらに、セキュリティケーブルを使用してディスプレイを壁または固定物に固定すると、ディスプレイの重量を支え、ディスプレイの転倒を防ぐことができます。

以下は、テーブルにセキュリティスロットロックデバイスを設定する例です。



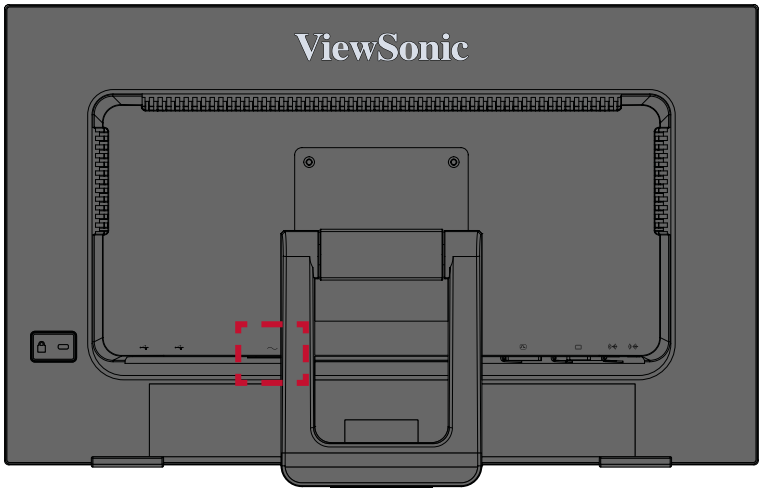
> 本体の接続

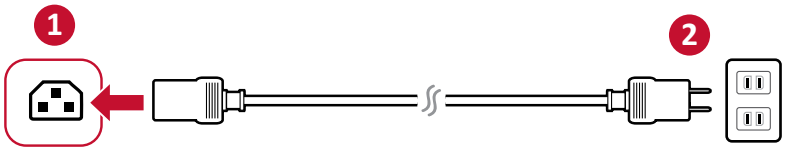
本章では、本体と他の装置との接続方法をご説明します。

電源との接続

1. 電源コードを本体後側の電源入力ポートに接続します。

2. 電源プラグをコンセントに挿し込みます。





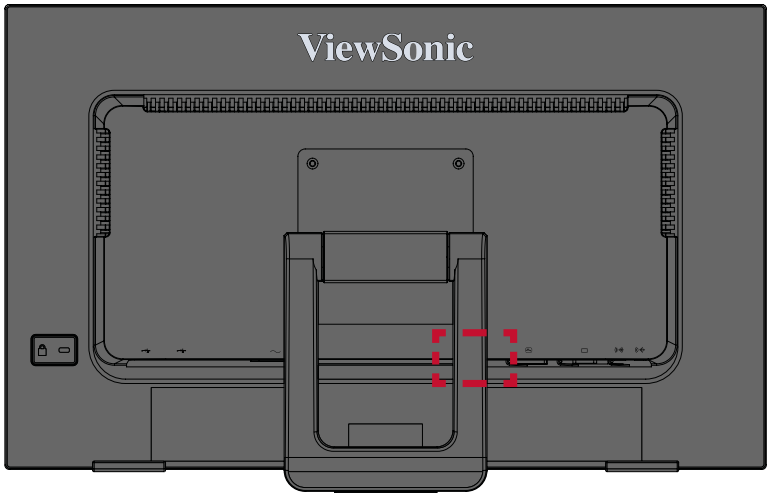
外付け機器との接続

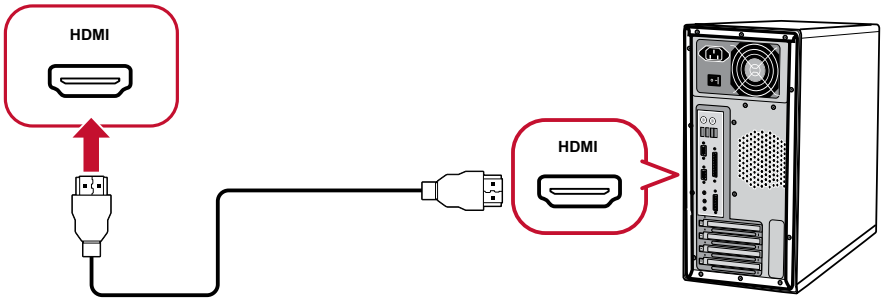
HDMI接続

HDMIケーブルの片方をディスプレイ側のHDMIポートに接続し、もう一方をコンピュータのHDMIポートに接続します。

注意事項:

- ディスプレイにはHDMI 1.4ポートが1つ搭載されています。
- ディスプレイと外付け機器(PC等)の接続には、同梱の映像ケーブルの中から用途に適したケーブルを1本取り出し、双方の端子に接続してください。
- TD2423/TD2223は、映像ケーブルのHDMIケーブルが同梱されています。

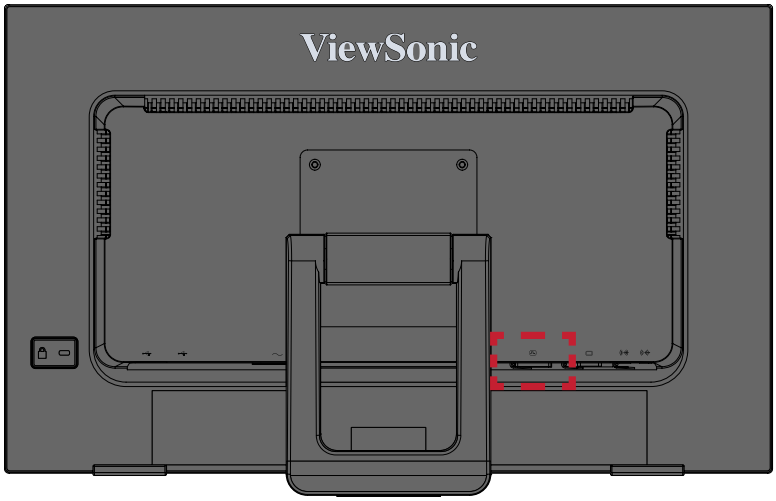


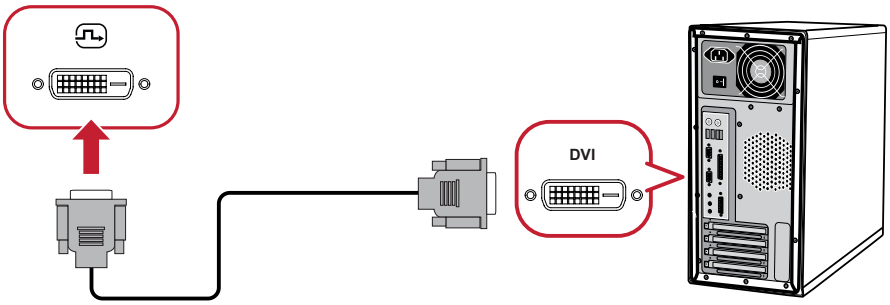


DVI接続

DVIケーブルの片方をディスプレイ側のDVIポートに接続します。次に、もう一方をコンピュータのDVIポートに接続します。

注意事項： TD2423/TD2223は、DVIケーブルが同梱されていません。

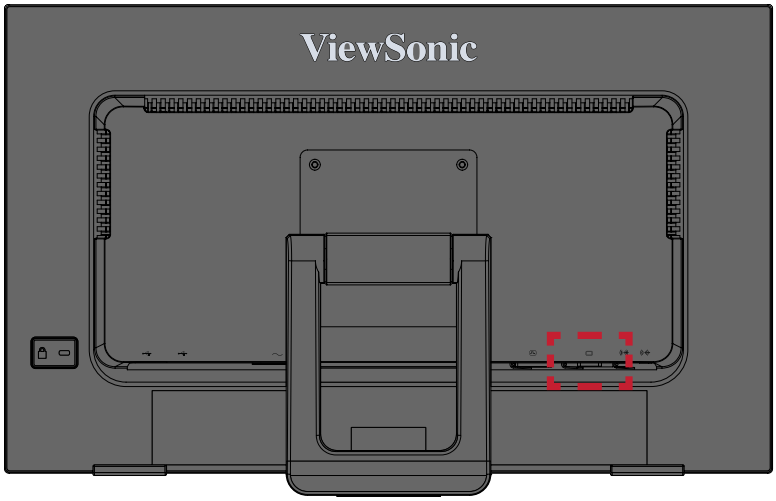


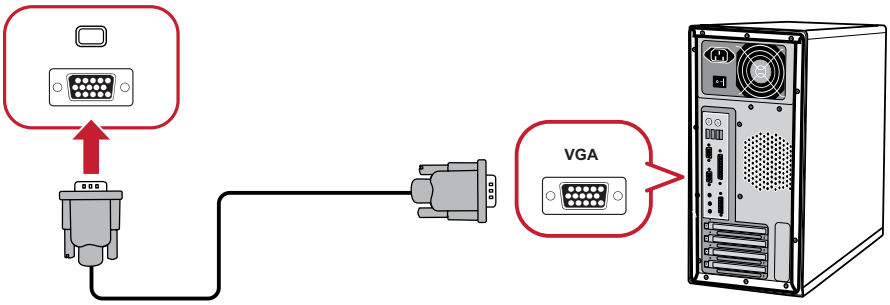


D-SUB接続

VGAケーブルの片方をディスプレイ側のVGAポートに接続します。次に、もう一方をコンピュータのVGAポートに接続します。

注意事項： TD2423/TD2223は、VGAケーブルが同梱されていません。



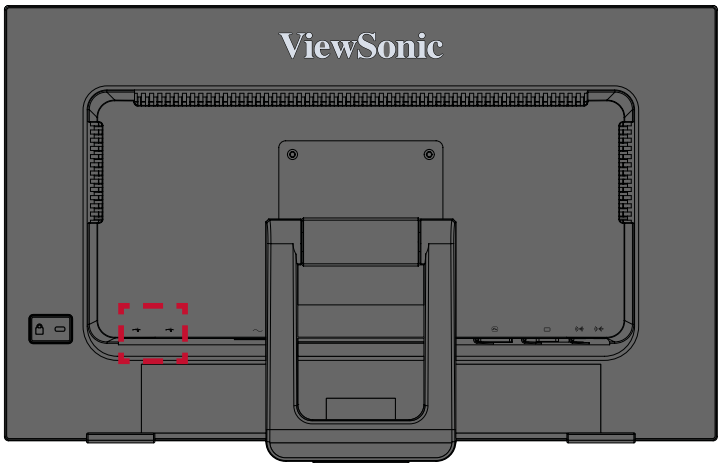


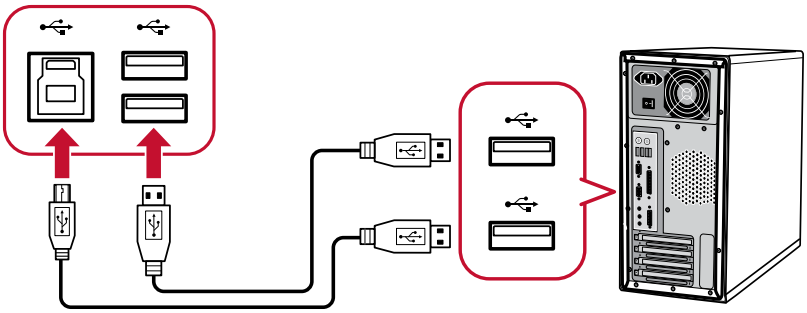
USB接続

USBケーブルの片方をディスプレイ側のUSBポートに接続し、もう一方をコンピュータのUSBポートに接続します。

注意事項： ディスプレイは2種類のUSBポートを搭載しています。接続する際は、下記のガイドラインに従ってください：

- USB Type A ポート x 2：
  USBストレージデバイスなど、USB Type A 周辺装置の接続。
  - » **注意事項：**USB Type Aポートを有効にするには、コンピュータがディスプレイのUSB Type Bポートに接続されていることを確認してください。
- USB Type B ポート x 1：
  USB Type B オスケーブル（2カ所穴が開いている）をこのポートに接続し、ケーブルのもう一方をコンピュータのUSBダウンストリームポートに接続してください。

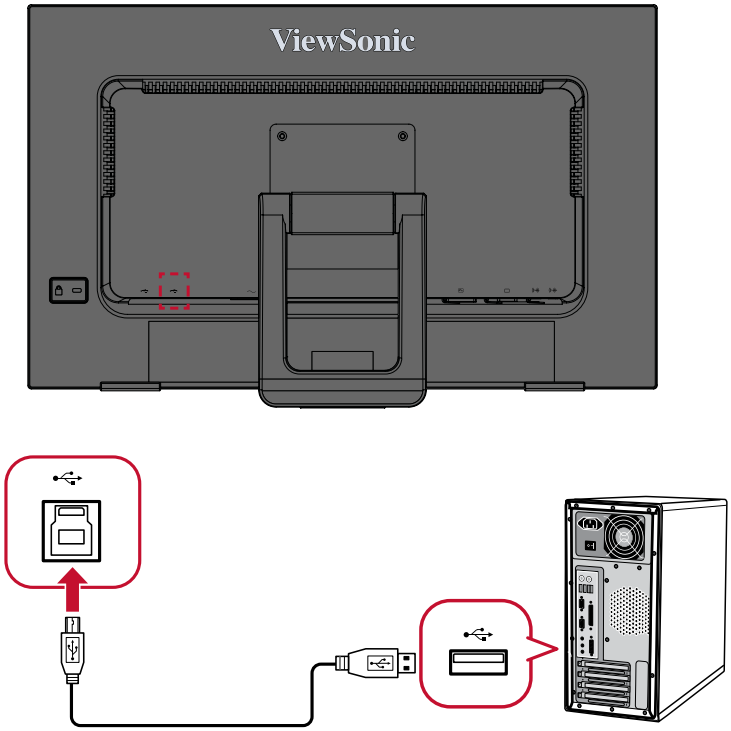




注意事項： USB接続で画面を表示することはできません。

タッチ機能制御

タッチ機能を使用する前に、USB Type B から USB Type A へのケーブルがコンピュータに接続され、Windows システムが動作していることを確認してください。



タッチ機能を使用する場合は、下記事項をご注意ください：

- USBケーブルを取り外して再度接続した場合、またはコンピュータがスリープモードから復帰した場合、タッチ機能が再開するまでに約5秒かかる場合があります。
- TD2223 / TD2423 のタッチ機能は、同時に最大10ポイントまでに検出することができます。
- 画面に触れたときに、Windowsのマウスポインターが指に正確に追従しない場合は、下記の手順を実行してください。

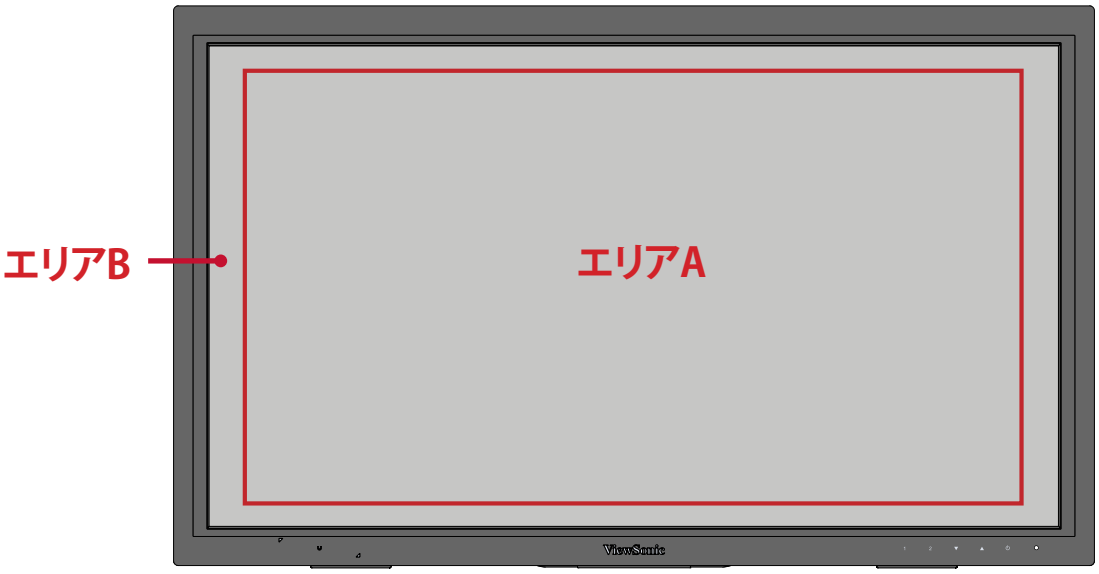
  1. 以下の順に、Windows システムにて操作します：
  コントロールパネル > ハードウェアとサウンド > タブレットPC設定

  2. 調整をクリックします。

  3. 指示に従って画面を再調整します。

タッチ機能精度についてのご注意

- タッチの精度は、下図のエリア A のようにタッチエリアの90%で、±2mmです。
- ディスプレイ周囲の10%のタッチエリアでは、精度は±8mmの場合がありますので、予めご了承ください。
  周囲10%の範囲は、下図のように赤線以外のエリア B でございます。

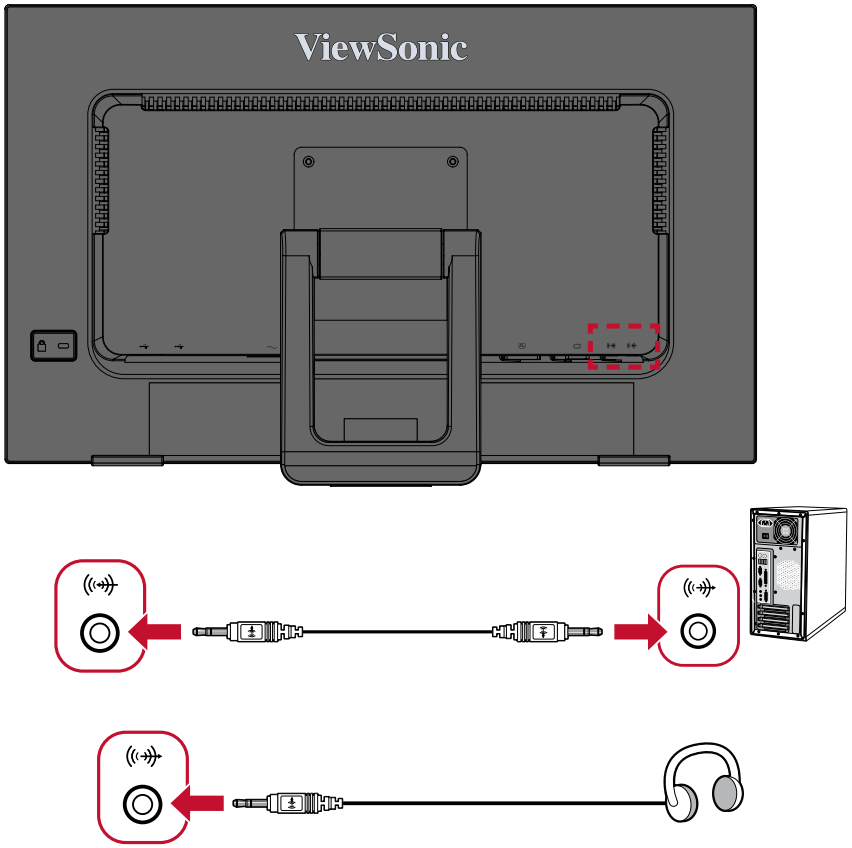


- 赤線範囲以内の90%のタッチエリア A で、最小直径3mmの球形チップスタイラスを使用することをお勧めします。
- 赤線範囲以外の10%のタッチエリア B では、最小直径8mmの球形チップスタイラスを使用することをお勧めします。

オーディオ接続

オーディオジャックをディスプレイのオーディオ入力/出力ポートに接続します。もう一方をコンピュータ（オーディオ入力）またはイヤホン/ヘッドホン（オーディオ出力）に接続します。

注意事項： TD2223 / TD2423 には、デュアルスピーカーが備わっています。

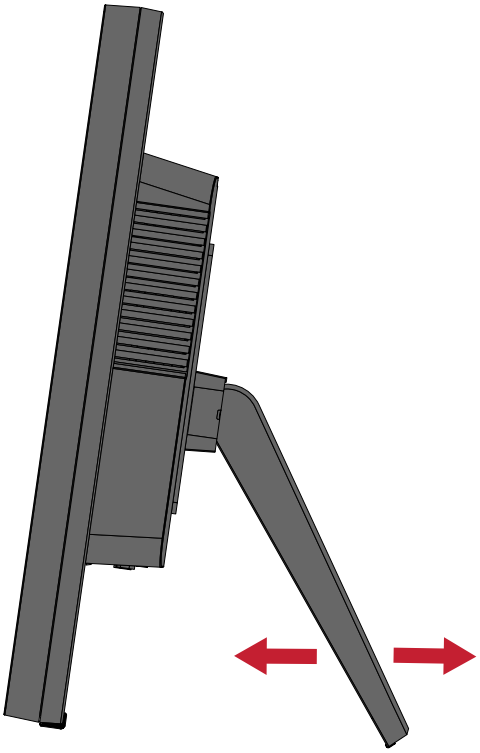


> ディスプレイの使用

視聴角度の調整

傾き角度調整

ディスプレイスタンドを20°～38°まで、お好きな表示角度に調整できます。

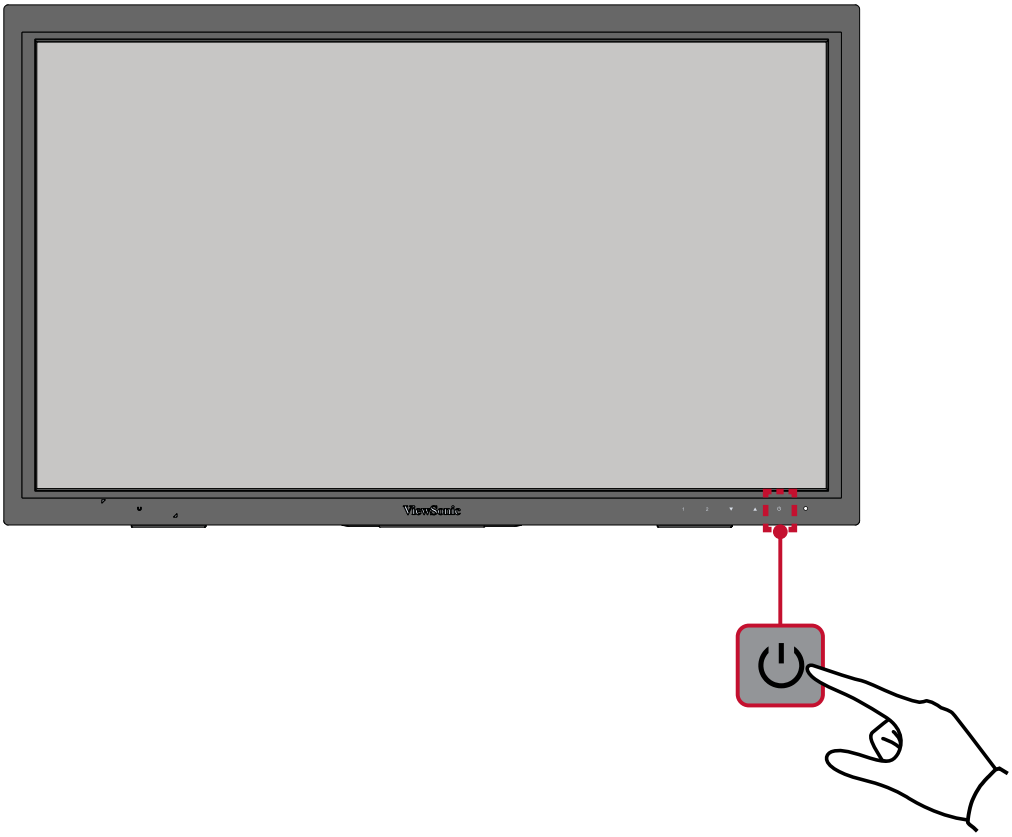


本体電源のオン／オフ

1. 電源コードをコンセントに差し込みます。

2. 電源キーをタッチして、本体の電源を入れます。

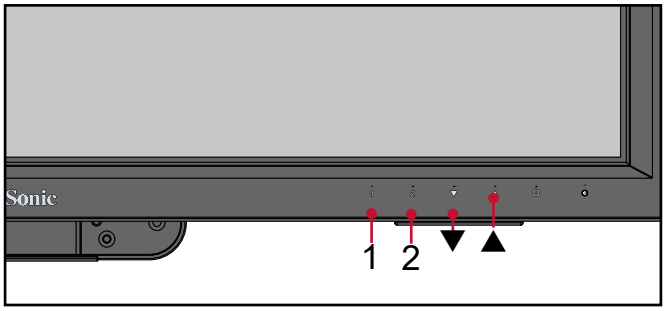
3. 本体の電源を切るには、再度電源キーをタッチします。



注意事項： 本体は、電源コードがコンセントに接続されている限り電力を消費します。本体を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

コントロールキーの使用

コントロールキーを使用して、ホットキーを有効にし、OSDメニューにアクセスして、設定を変更できます。



OSD メニュー

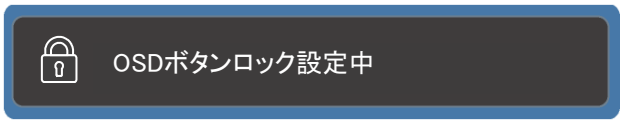
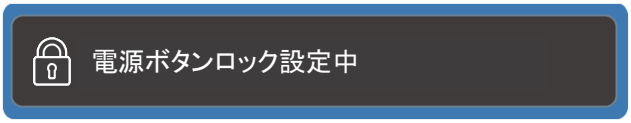
1キーをタッチして、OSDメニューを開きます。

注意事項： 画面の下部(コントロールキー上部)に表示されるキーガイドに従って、▼および▲キーを使用して調整します。.

メニュー	詳細
自動画像調整	自動的に画面位置を調整します。
コントラスト / 輝度	コントラストや明るさレベルを調整します。
入力選択	入力ソースを選択します。
音声調整	音量の調整またはミュートにします。
カラー調整	使用シーンに応じたさまざまなカラー設定を選択または調整できます。
インフォメーション	コンピュータのグラフィックカードからのタイミングモード、LCDモデル番号、シリアル番号、およびViewSonic®WebサイトのURLを表示します。
画像調整	さまざまな画質調整を手動で設定します。
設定メニュー	OSDメニュー、電源などの設定を調整します。
メモリーリセット	工場出荷時の設定にリセットします。

ホットキー

ディスプレイ上のOSD メニューが表示されていない時、コントロールキーを使用して特別な機能にアクセスできます。

ボタン	詳細
1+ ▲	1 と▲キーをタッチして、OSDメニューのロック/ロック解除を行います。 下図のメッセージが画面に表示されたら、1 と▲キーを同時に10秒間タッチして、OSDメニューのロック / ロック解除されます。 OSDメニューがロックされている場合は、以下のメッセージが画面に表示されます。 
1 + ▼	1 と▼キーをタッチして、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。 下図のメッセージが画面に表示されたら、1 と▼キーを同時に10秒間タッチして、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。 電源ボタンがロックされている場合は、以下のメッセージが画面に表示されます。 
2 + ▲	本体に電源が入っている時に、2 と▲キーを同時にタッチして起動画面を表示／非表示を切り替えます。

ボタン	詳細
2 + ▼	本体に電源が入っている時に、2 と▼キーを同時にタッチしてDDC/CIとDDC/2Bを切り替えます。 **注意事項：** デフォルト設定はDDC/CIです。
▲	▲キーをタッチして、コントラスト / 輝度メニューに入ります。
▼	▼キーをタッチして、カラー調整メニューに入ります。
2	2キーをタッチして、入力ソースを切り替えます。

設定

一般的な操作

1. 1 キーをタッチして、OSDメニューを表示します。

2. ▼ または ▲ キーをタッチして、メインメニューを選択します。次に、2 キーをタッチすると目的メニューのオプションが表示されます。

3. ▼ または ▲ キーをタッチして、目的のメニューオプションを選択します。次に、**2** キーをタッチしてサブメニューに入ります。

4. ▼ または ▲ キーをタッチして、設定を調整または選択します。その後 2 キーをタッチして確定します。

注意事項： 各メニューオプションは、2 キーをタッチして選択または変更することができます。キーガイドに従ってオプションを選択または調整してください。

メインメニュー構成

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
自動画像調整			
コントラスト / 輝度	コントラスト	(-/+, 0~100)	
	輝度	(-/+, 0~100)	
入力選択	D-SUB		
	DVI		
	HDMI		
音声調整	音量	(-/+, 0~100)	
	ミュート	オン	
		オフ	
	オーディオ入力	HDMI	
		ステレオ ミニジャック	
カラー調整	sRGB		
	青色の濃さ		
	寒色		
	標準		
	暖色		
	ユーザーカラー設定	赤	(-/+, 0~100)
		緑	(-/+, 0~100)
		青	(-/+, 0~100)
インフォメーション			

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
画像調整	水平 / 垂直位置	水平位置	(-/+, 0~100)
		垂直位置	(-/+, 0~100)
	水平サイズ	(-/+, 0~100)	
	微調整	(-/+, 0~100)	
	シャープネス	(-/+, 0~100)	
	ダイナミック コントラスト	オン	
		オフ	
	応答速度	標準	
		高速	
		超高速	
	アスペクト比	4:3	
		全画面	
	オーバースキャン	オン	
		オフ	
	エコモード	標準	
		最適	
		省電力モード	
	Blue Light Filter	(-/+, 0~100)	
設定メニュー	言語選択	English	
		Français	
		Deutsch	
		Español	
		Italiano	
		Suomi	
		Русский	
		Türkçe	

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
設定メニュー	言語選択	日本語	
		한국어	
		繁體中文	
		简体中文	
		Česká	
		Svenska	
	解像度のお知らせ	オン	
		オフ	
	OSD位置	水平位置	(-/+, 0~100)
		垂直位置	(-/+, 0~100)
	OSD回転	0°	
		+90°	
		-90°	
	OSD表示時間	(-/+, 5/15/30/60)	
	OSD背景	オン	
		オフ	
	自動電源オフ	オン	
		オフ	
	スリープ	30分	
		45分	
		60分	
		120分	
		オフ	
	電源インジケーター	オン	
		オフ	
	起動画面	オン	
		オフ	
	TOUCH SCREEN	オン	
		オフ	
メモリーリセット			

> 付録

仕様

項目	区分	仕様	
		TD2223	TD2423
LCD	タイプ	a-si、TFTアクティブマトリックス 1920 x 1080 LCD、0.2482 mm x 0.2482 mmピクセル ピッチ	a-si、TFTアクティブマトリックス 1920 x 1080 LCD、0.2715 mm x 0.2715 mmピクセル ピッチ
	画面サイズ	54.69 cm、24″ (21.53インチ表示可能)	60.96 cm、24″ (23.6インチ表示可能)
	表面処理	グレア処理偏光板(ヘイズ1%、7H)	
入力信号	ビデオシンク	RGBアナログ(75Ω) f_h:24～82 KHz、f_v:50～75 Hz TMDSデジタル(100 Ω) HDMI:f_h:24～82 KHz、f_v:50～75 Hz DVI:f_h:24～82 KHz、f_v:50～75 Hz	
互換性	PC	1920×1080ピクセル以下	
	Macintosh	1920×1080ピクセル以下	
	推奨周波数	1920 x 1080 @ 60Hz	

項目	区分	仕様	
		TD2223	TD2423
解像度[1]	対応	• 1920 x 1080 @ 50, 60, 75Hz • 1680 x 1050 @ 60Hz • 1600 x 1200 @ 60Hz • 1600 x 900 @ 60Hz • 1440 x 900 @ 60, 75Hz • 1400 x 1050 @ 60Hz • 1366 x 768 @ 60 Hz • 1360 x 768 @ 60Hz • 1280 x 1024 @ 60, 75Hz • 1280 x 960 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 800 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 768 @ 50, 60, 75Hz • 1280 x 720 @ 50, 60Hz • 1152 x 900 @ 66Hz • 1152 x 870 @ 75Hz • 1152 x 864 @ 60, 75Hz • 1024 x 768 @ 50, 60, 70, 72, 75Hz • 1024 x 600 @ 60Hz • 832 x 624 @ 75Hz • 848 x 480 @ 60Hz • 800 x 600 @ 56, 60, 72, 75Hz • 800 x 480 @ 60Hz • 720 x 576 @ 50Hz • 720 x 480 @ 60Hz • 720 x 400 @ 70Hz • 640 x 480 @ 50, 60, 67, 72, 75Hz • 640 x 400 @ 60, 70Hz • 640 x 350 @ 70Hz	
電源アダプタ[2]	入力電圧	100-240VAC, 50/60Hz (自動切替)	
表示領域	全領域 (H × V)	476.64 x 268.11 mm (18.76″ x 10.56″)	521.28 x 293.22 mm (20.52″ x 11.54″)
動作環境	気温	0° C～40° C（32° F～104° F）	
	湿度	20%～90% (結露なきこと)	
	高度	4.9 km（16,404フィート）	
保管環境	気温	-20° C～60° C（-4° F～140° F）	
	湿度	5%～90% (結露なきこと)	
	高度	12.1 km（40,000フィート）	

項目	区分	仕様	
		TD2223	TD2423
寸法	寸法 (W x H x D)	521.28 × 333.85 × 100.53 mm (20.54″ x 13.15″ x 3.96″)	570.92 × 346.98 × 100.99 mm (22.47″ x 13.77″ x 3.96″)
VESAマウント	寸法	100 x 100 mm	
重量	寸法	4.47 kg（9.86 ポンド）	5.23 kg（11.53 ポンド）
省電力モード	On (オン)	15.0W（標準）	18.0W（標準）
	Off (オフ)	< 0.3W	< 0.3W

[1] グラフィックカードをご使用の際は、仕様表の値を超える数値を設定するとディスプレイの故障につながる恐れがあるためご注意ください。
[2] ViewSonic®製または認定されたメーカー製の電源アダプタのみをご使用してください。

用語説明

本章では、全てのLCDディスプレイモデルで使用される用語について説明します。全ての用語は、アルファベット順と五十音順に記載しております。

注意事項： お使いのディスプレイに該当しない条項もあります。

アルファベット順

B

Black Stabilization
ViewSonic の Black Stabilization は、高い視認性と暗い場面を明るくすることにより精細な描写をご提供します。

Blue Light Filter
刺激の強いブルーライトをフィルタリングし、ユーザーが更に快適に使用できるようにします。

五十音順

い

インフォメーション
パソコンのグラフィックカードからのタイミング（ビデオ信号入力）、LCDモデル番号、シリアル番号、および ViewSonic®WebサイトのURLを表示します。解像度とリフレッシュレート（垂直周波数）を変更する手順については、グラフィックカードのユーザーガイドを参照してください。

注意事項： 例：VESA 1024 x 768 @ 60Hz は、解像度が1024 x 768で、リフレッシュレートが60Hzである意味です。

お

オーバースキャン
アスペクト比を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き延ばします。

音声調整
音量の調整やミュート(消音)設定を行うことができます。また、音声入力元が2つ以上ある場合は、入力を切り替えることができます。

応答速度
応答時間を調整し、モアレやぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を表示します。応答時間を高速にすると、動きの速いゲームをするときや、スポーツやアクション映画を観る際に素晴らしい、高品質の映像をご提供します。

か

カラー調整
さまざまな色調整モードを提供することで、ユーザーのニーズを満たします。

画像調整
さまざまな画面調整をすることができます。

メモリーリセット
工場出荷時の設定に戻します。

注意事項:

- この操作は、「言語選択」または「電源ボタンロック」にて行われた設定には影響しません。
- メモリーリセットは、出荷時のデフォルトのディスプレイ構成おメモリーリセットは、工場出荷時のデフォルト設定です。メモリーリセットは、製品がENERGYSTAR®の対象となる設定です。工場出荷時のデフォルト設定を変更すると、エネルギー消費量が変化し、ENERGYSTAR®認定の制限を超える可能性があります。ENERGYSTAR®は、米国環境保護庁（EPA）によって発行された省電力ガイドラインです。ENERGYSTAR®は、米国環境保護庁の共同プログラムです。

解像度のお知らせ
解像度が正しくない場合にユーザーにお知らせします。

き

輝度
ディスプレイのバックライトの明るさを調整します。

こ

コントラスト
画面の明暗と彩度の対比を調整することができます。

し

自動画像調整
画像信号のサイズ設定、中央揃え、微調整を自動的に行い、歪みを排除します。

シャープネス
画像の鮮明さを調整します。

せ **設定メニュー**
オンスクリーンディスプレイ(OSD) メニューの設定ができます。

に **入力選択**
ディスプレイで利用できる入力を切り替えます。

め **メモリーリセット**
工場出荷時の設定に戻します。

注意事項： この操作は、「言語選択」または「電源ボタンロック」にて行われた設定には影響しません。

トラブルシューティング

本章では、ディスプレイをご使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
電源が入らない	• 電源キーをタッチして、ディスプレイをオンにしているかご確認ください。 • 電源コードがディスプレイと電源コンセントにしっかりと接続されているかご確認ください。 • 別の電気装置をコンセントに差し込み、コンセントが電力を供給していることを確認してください。
電源が入っているが、画面何も表示されない	• ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。 • 明るさとコントラストの設定を調整してください。 • 正しい入力源が選択されているかご確認ください。
色が違う、又はおかしい	• いずれかの色（赤、緑、青）が欠けている場合は、ビデオケーブルがしっかりと接続されているかご確認ください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。 • ディスプレイを他のコンピュータに接続してご確認ください。 • 古いグラフィックスカードをお持ちの場合、DDC以外のアダプタについては、ViewSonic®カスタマサポートセンターにお問い合わせください。
画像が明る過ぎる、又は暗すぎる	• OSDメニューにて輝度とコントラスト設定を調節してください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面がちらつく、点滅する	• 正しい入力源が選択されているかご確認ください。 • ビデオケーブルのコネクタに、曲がったピンや壊れたピンがないかご確認ください。 • ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。
画像がぼやけている	• 解像度を正しいアスペクト比に調整してください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面が正しく中央に配置されていない	• OSDメニューにて水平および垂直位置を調整してください。 • アスペクト比をご確認ください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。

問題	解決策
画面が黄色い	• Blue Light Filter がオフになっている事を確認してください。
OSDメニューが画面に表示されない/OSDコントロールにアクセスできない	• OSDメニューがロックされていないかご確認ください。ロックされている場合は、1 と▲キーを10秒間タッチ続けてください。 • ディスプレイの電源を切り、電源コードを抜いて挿し直してください。その後、ディスプレイの電源を再度入れてください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
コントロールキーが動作しない	• 一度にタッチキーは一つだけにしてください。 • コンピュータを再起動してください。
OSDメニューに選択できない項目がある	• ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
音が出ない、又は音量が小さい	• イヤフォン/ヘッドフォンを使用する場合は、ミニステレオジャックが接続されていることをご確認ください。 • 音量がミュートされていたり、0に設定されていないかご確認ください。 • オーディオ入力設定が正しく設定されているかご確認ください。
ディスプレイが 調整できない	• ディスプレイの周囲に障害物がないことを確認の上、十分なスペースを確保してください。 • 詳細については、「視聴角度の調整」の章（20ページ）を参照してください。
USBデバイスをディスプレイに接続しても動作しない	• USBケーブルがディスプレイとUSBデバイスにしっかりと接続されているかご確認ください。 • 別のUSBポートに変えてみてください（該当する場合）。 • USBデバイスの中には使用電力が高いものがございます。その場合はUSBデバイスをコンピュータへ接続して動作をご確認ください。
外付けデバイスを接続しても、画面に画像が表示されない	• ディスプレイの電源が入っていることをご確認ください。 • OSDメニューにて輝度とコントラストを調節してください。 • 接続ケーブルを確認し、適切かつしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。

メンテナンス

お手入れの際の注意

- ディスプレイのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に画面やケースに直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- ディスプレイは十分注意してお取扱いください。傷がついた場合、跡が残る可能性があります。

画面のお手入れ

- 清潔で柔らかい不織布で拭いてください。ホコリやゴミを取り除くことができます。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量画面につけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

ケースのお手入れ

- ホコリやゴミのついている場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

免責事項

- ViewSonic®は、ディスプレイ画面またはケースにアンモニアまたはアルコールベースのクリーナーを使用することはお勧めしません。いくつかの化学洗浄剤は、ディスプレイの画面および/またはケースを損傷することが報告されています。
- ViewSonic®は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷の一切の責任を負いません。

> 規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

FCCコンプライアンス声明

本装置は、FCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従うものとします：(1) 本装置は有害な干渉を引き起こさない場合があります。(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。本装置は、FCC規則パート15に従って試験され、クラスBデジタル装置の制限に準拠していることが判明しています。

これらの制限は、住宅における設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（装置の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えてください。
- 本装置と受信機の間隔を広げてください。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本装置を接続してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

警告：コンプライアンス担当者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、本装置の操作権限が失われる可能性があることに注意してください。

カナダ産業省の声明

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

欧州諸国のCE適合

CE 本装置は、EMC指令2014/30/EUおよび低電圧指令2014/35/EUに準拠しています。

次の情報は、EU加盟国のみに適用されます：

右側のマークは、廃電気電子機器指令2012/19/EU（WEEE）に準拠しています。このマークは、本装置を未分類の地方自治体の廃棄物として処分せず、現地の法律に従って回収および回収システムを使用する必要があることを示しています。

RoHS2コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令2011/65/EU（電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令（RoHS2指令））に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会（TAC）が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます。

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛（Pb）	0.1%	< 0.1%
水銀（Hg）	0.1%	< 0.1%
カドミウム（Cd）	0.01%	< 0.01%
六価クロム（$Cr6^{+}$）	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル（PBB）	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（DEHP）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ブチルベンジル（BBP）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル（DBP）	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル（DIBP）	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記のRoHS2指令の附属書IIIの下で免除されています。免除されているコンポーネントの例を以下に挙げます。

- 以下を超えない特殊用途用冷陰極蛍光灯および外部電極蛍光灯（CCFLおよびEEFL）の水銀（ランプあたり）。
  - » 短いランプ（500mm）：ランプあたり最大3.5 mg。
  - » 中程度のランプ（500 mm～1,500 mm）：ランプあたり最大5 mg。
  - » 長いランプ（1,500 mm以上）：ランプあたり最大13 mg。
- 陰極線管のガラス中の鉛。
- 重量0.2 %を超えない蛍光灯のガラス中の鉛。
- 重量0.4 %までの鉛を含むアルミニウムの合金元素としての鉛。
- 鉛を重量4 %まで含有する銅合金。
- 高融点温度はんだ中の鉛（すなわち、鉛を重量85 %以上含む鉛ベースの合

金）。

- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品（例えば、圧電素子、またはガラスまたはセラミックマトリックス化合物中）。

著作権情報

Copyright© ViewSonic Corporation, 2020.All rights reserved. 版権所有。

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic® 及び 3 羽の鳥のロゴは ViewSonic 社の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ENERGY STAR® は米国環境保護庁（EPA）の登録商標です。

ENERGY STAR® パートナーとして、ViewSonic® Corporationは本製品がエネルギー効率のための ENERGY STAR® ガイドラインに準拠することを決定しています。

免責条項：ViewSonic® Corporationは, 本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporationは製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic®Corporationから事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

TD2223_TD2423_UG_JPN_1a_20220919

カスタマーサポート

技術サポート、製品サービスについては下記ウェブサイトをご覧ください。
https://www.viewsonic.com/jp/support/

製品サポート、修理、その他お問い合わせについては、下記ウェブサイトからお送りください。
https://www.viewsonic.com/jp/contact/

注意事項： 製品のシリアル番号が必要です。

ViewSonic®